



教育目標

- ・よく考える人になろう
- ・進んで行動する人になろう
- ・責任感の強い人になろう
- ・豊かな心をもった人になろう



充実した夏休みにしよう

校長 眞々田 透

今年も東日本大震災の支援として、先月の24日から28日に、大二中生徒会の中央委員会の生徒が大泉学園駅の北口・南口の4箇所で募金活動を行いました。生徒はいつも大きい声で、地域の方に募金の協力を呼びかけていますが、たくさんの方々にご協力いただき、生徒のがんばりを褒めてくださいました。地域の方の生徒達への温かい見守りに感謝申し上げます。生徒達は東日本大震災のことを決して忘れることなく、自分たちも何か役に立ちたいという気持ちを継続させて、考え行動してくれています。

さて、先日は一週間学校公開を実施し、道徳授業地区公開講座も行いました。期間中、保護者の方々が延べ292名、うち小学校の保護者の方も41名の方にご参観いただきました。学校の現在の様子や取り組み、生徒の様子をご理解いただけたのではないかと思います。学校公開アンケートのご意見を参考にし、教育活動に生かしていきたいと思えます。

まもなく夏休みが始まりますが、学年ごとの学習補充教室や一年生では水泳指導と臨海学校が実施されます。また、部活動では、子供たちの熱中症をはじめ健康面では十分気を付けていきたいと思っております。ぜひ上手に様々な活動を活用して欲しいと思えます。しかし、基本的には生活の場・学習の場は、学校から家庭やその他の場所に移り、できるだけ細かな計画と本人の努力によって営まれていきます。夏休みを有意義に過ごすには、本人の意志にかかっています。生徒には今までを振り返って反省し計画を立てて欲しいと思えます。そして、基本的な生活習慣は学力を下支えしていますので、生活のリズムを崩すことがないように、生活習慣を意識し、暑さに負けず夏休みを頑張り、自らを鍛えてほしいと思えます。

三年生は、進路の目標に向かって勉強する毎日となるでしょうが、三者面談で、担任の先生と十分相談したことを今後に生かし、一・二年生の総復習などをコツコツ積み重ね、全力で取り組んで欲しいです。一・二年生にとっては、部活動等で体調に気を配りながら、頭だけでなく体も十分鍛えて欲しいと思えます。家庭では家族の一員として家の手伝いなどを進んでやり、心の面で鍛えるとともに、日頃心配になっていることや気になっていることなど親子でじっくり話し合う機会をもつてほしいと思えます。

最後になりますが、4月から大きな事故もなく、子供たちが元気に学校生活を送れたことを保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。夏休み中、何か心配な情報や地域・家庭での気になる行動等がありましたら担任に遠慮無くご連絡ください。連携をとることで、良い方策を生み、子供たちが夏休みを安全に有意義に過ごすことができればと思えます。9月2日(月)に元気な顔で生徒のみなさんと会いたいと思えます。

部活動や地域で活躍しています！

- 第51回練馬区中学校生徒総合体育大会野球の部 準優勝（7月6日）
- 第51回練馬区中学校生徒総合体育大会男子バレーボールの部 優勝（6月16日）
第3ブロック男子バレーボール夏季大会 第3位（7月7日）
- 第66回東京都陸上競技選手権大会 女子低学年4×100m 第8位
- 第51回練馬区中学校生徒総合体育大会卓球の部女子シングルス 3年女子 優勝（7月7日）
同 男子シングルス 2年男子 第2位（7月7日）

猛暑の時は、熱中症に気をつけましょう！ 練馬区公式ホームページより抜粋

梅雨が明け、夏本番となり、熱中症になる危険がますます高くなっています。熱中症は環境条件だけでなく、その人の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。

熱中症は命にかかわる病気ですが、予防策を知っていれば防ぐことができます。適切な予防策を知り、熱中症を防ぎましょう。

熱中症とは…

高い気温や湿度の中で、体温調節が上手にできず、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節ができなくなることにより起こります。熱中症の初期症状では、めまい・筋肉痛・頭痛・吐き気・疲労感などが見られます。重症になると死に至る危険もあります。

熱中症を防ぐには… 熱中症の予防には水分補給と暑さを避けることが大切です。

- 1 炎天下や風通しの悪い場所での運動や作業は控えましょう。
- 2 外出時は、日傘や帽子を用い、通気性のよい衣服を身に付けましょう。
- 3 室内でもこまめに水分を取りましょう。
- 4 室内では直射日光を遮り、エアコンを上手に利用して、室温が上がらないようにしましょう。
- 5 睡眠や栄養を十分取り、体調管理をしましょう。
- 6 車の中に子供を残したまま車から離れないようにしましょう。

熱中症が疑われる場合の応急処置

- 1 風通しの良い日陰や冷房の効いている場所など涼しい場所に移動しましょう。
- 2 衣服をゆるめ、氷のうや冷たいタオル等で首のまわり、わきの下、足の付け根などを冷やしましょう。
- 3 自分で水分が飲めるようなら、水分、塩分補給をしましょう。

※呼びかけに反応しない場合、意識のない場合、吐いたりして水分補給ができない場合は、救急車を呼び医療機関で診てもらいましょう。

★不審者には5つの約束【いか・の・お・す・し】★

夏休みは開放的になり油断もできやすくなります。不審者には、いつ・どこで出会うかわかりません。大きなトラブルになる前に次の5つをぜひ守って、楽しい夏休みにしてください。

いか…知らない人に声をかけられてもついていかない。**の**…知らない人の車などに絶対にのらない。**お**…危険な時はおききな声を出す。（防犯ブザーを鳴らす）**す**…すぐに逃げる。**し**…大人にしらせる。

不審な人を見かけたとき、不審な人に声をかけられたとき、不審な人から被害を受けたときはすぐに110番通報してください。